



ようこそ! まちのタイムカプセルへ

# 香南市文化財センター



昔の民具

香南市文化財センターでは遺跡の発掘・調査・保存及び、指定文化財の管理など貴重な歴史的資料など保管管理しています。県内でも市単独としては、香南市だけに存在する施設であり、「文化財」と「埋蔵文化財」を一緒に管理する施設は全国でも非常に珍しい存在です。  
担当 広報編集委員 島村立法

## 重要な施設として

文化財センターは、山北保育園跡を活用し平成21年4月に開館しました。当初は土器や石器の整理作業などを進め、資料作成が次々と進められました。

展示室・洗い場・保存室などを備え、展示室には弥生時代から江戸時代までの復元土器など合併以前の5町村から引き継いだ貴重な物品も多数保管されています。

## 文化財センターの役割

近年、重要文化財・安岡家住宅保存修理や国指定天然記念物・天神の大杉の保存、高速道路建設や避難タワー建設中に発見された遺跡の発掘などに取り組んでいます。また、戦争遺跡発見も調査の最中。毎年さまざまな講演や見学会も開催するなど、今や県文化財の一翼を担う重要な施設になりました。地域の歴史観と文化財を「見る・知る・学ぶ」施設として地元の子どもたちが学習する場に

## 埋もれた地域の歴史は記録すべき

もなっています。市内にはこんなにたくさん文化財があったのか!と、ここに来るとびっくりします。そして郷土の大地に刻まれた歴史に思いをはせます。

毎月第4日曜日には午後2時から市文化財保護審議会委員でもある濱田真尚さんの講義が行なわれています。毎回知らなかった楽しい話ばかりで、実演を交えたり、気軽に質問したりできます。

濱田さんは「石仏のように地域で守られてきた物や記録がますます消えてしまう、10年以内に埋没してしまう事に強い危機感を感じています」と提言しています。「後世に何をどう残すべきか」と先人



▲遺跡での発掘、説明会

## 来館見学大歓迎!!

文化財センターには、弥生時代の遺物や古文書など文化財、昔の民具など、まちの歴史が詰まっています。ぜひ皆さんも見学してみませんか?

▶出土した土器は復元、実測して保管します



## 編集後記

▼まっすぐに伸びる滑走路。今夏空港事務所が初開催のランウェイウォークへ参加。滑走路に立ち、見渡す風景は穏やか平和のありがたさを感じたひとときでした。(猪)

▼よさこい。隊列の最前列から最後列まで撮影後、子どもたちの邪魔にならない中腰で最前列までダッシュして撮影の繰り返し。数回目に足がビキッ。

▼初の救護班のお世話に…(た)

▼念願の新車を購入。今まで親のお古の車に乗っていましたが、その車は15年間も頑張ってくれました。大切にすれば長持ちしてくれるんですね。今まで本当にありがとう♪(り)

▼ついにスマホデビューしました!満を持して所有していただいたものの、アプリ?LINE?なんじゃそりゃ…。使いこなせる日が来るのかどうかわかりませんが、とりあえず画面をシュッシュしています。(あ)

## 【香南市文化財センター】

■開館日 平日・第4日曜日  
午前9時~16時30分  
■香我美町山北1553-1  
☎54-2296

お気軽に  
お問い合わせ



紙 報 誌  
スマホで  
広報を見よう  
i広報紙は9月中旬からアプリ名称が「マチイロ」になります。  
マチイロ  
http://www.city.kochi-konan.jp